

こんな症状ありませんか？



(絵)

三笠中学校
美術部 3年
又間 百合さん



詳しい解説は
裏面へ!!



「認知症を理解し一緒に歩む県民週間」
IN 阿久根

家にいるのに帰ると言う



そんな時は

無理に引き止めたり、説得しようとしたりせず、一緒に散歩に行くなど、帰りたいという思いに寄り添ってみましょう。

また、本人に好きなことをしてもらったり、お手伝いをお願いして、役割を持ってもらうことで、不安な気持ちが紛れる場合もあります。

空腹感でそわそわしている場合もありますので、お茶やお菓子などで小腹を満たしてもらうのもよいでしょう。



なぜ？

時間や場所、人が分からなくなる見当識障害によって、自宅以外のところに来ていると思い込み、不安を感じることで、安心できる場所を求めて帰ろう（外出しよう）としてしまうのです。

◎不安になっている本人の気持ちを受け止め、寄り添うことが大切です。



認知症について

年をとれば誰にでも起こる可能性がある脳の病気です。しかし、認知症についての誤解や知識不足から、本人も周囲もつらい思いをしていることが少なくありません。



認知症の原因、症状、本人の気持ち、対応などの情報については

令和7年9月20日(土)
認知症サポーター養成講座を受講ください。



認知症や介護、生活のことでの相談は下記連絡先へ

阿久根市地域包括支援センター
(市役所14番窓口)
☎73-1272